

研究事例② -砂地利用の研究-

フジベトンによる鳥取砂丘の緑化試験

1. 試験方法

地表下0.5～1mにフジベトンで不透層を作り、雨水を流さないようにしたうえで、下記の種を蒔いた。

①大豆 ②落花生 ③キャベツ ④タマネギ

2. 試験結果

その結果、1アール当たり次のような収穫があった。

大豆	177kg
落花生	179kg
キャベツ	313kg
タマネギ	622kg

3. 利点と解決すべき問題

○フジベトンを使用する上での利点

骨材や建材を砂地に運び込む必要はなく、現地の砂を骨材に利用できる

○解決すべき問題

単に地下層を改良して水の給排水や保水性を確保するだけではなく

日中の日差しを受ける遮光
太陽熱や砂の反射熱の遮断
暴風から設備を守る防風対策
夜間に急激に下がる温度調節
…などの問題も解決しなくてはなりません

出典：藤増次郎著「お茶の水博士の発明人生」